

公表:令和6年3月27日

事業所名 発達支援センター めだか園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	・参加者が多い教室については、活動内容を工夫し、待ち時間が多くならないように配慮しています。 ・観察室が狭いため、第2相談室でも観察できるようにしていますが、それでも足りない場合は、プレールームや相談室で観察してもらっています。 ・施設の拡張について、検討してまいります。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	・職員全体で毎日のカンファレンスをし、振り返りを行っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	・保護者、職員へのアンケートを実施し、自己評価の結果を公表して、業務改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	・自己評価の結果を保護者へ配布しております。園内に掲示、またホームページにも掲載しております。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	/	/	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	・市で実施している各研修やオンラインでの研修に参加し、職員同士で研修内容について、情報の共有を行っています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	・アセスメントシートを使用し、保護者からの聞き取り、児の様子を観察を行いながら、計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	・研修や書籍でのアセスメントシートを参考に、めだか園で作成したアセスメントシートを使用しています。 ・児の発達については、こども課の臨床心理士が発達検査を実施して、評価しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	・今後も児童発達支援ガイドラインで示される支援内容を念頭に置いて、具体的な支援内容を設定します。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	

適切な支援の提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	・毎回の療育プレーの流れはほぼ同じですが、内容は当日参加された児の支援計画やその日の状態を考慮し、日々工夫しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	4	0	・集団活動による療育プレーを実施しており、個別療育は行っていません。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	・前日に、翌日の教室について職員で打合せを行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	・教室終了時に、職員でカンファレンスを実施し、振り返りを行い職員の情報共有及び次の支援に繋げています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	・サービス担当者会議には、関係者の参加が得られています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	・こども課の保健師や臨床心理士、こども教育課の指導主事とも連携し、支援しています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	・併設の相談支援事業所の相談支援専門員や、こども課の母子保健担当保健師、保育園担当、福祉事務所、こども教育課などと連携を密にとっています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	0	・医療機関との連携は、併設の相談支援事業所の相談支援専門員や、こども課の母子保健担当保健師と行っています。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	・入園前の児には、入園先の園からめだか園に見に来ていただいています。 ・入園後はめだか園オープン教室として担当保育士や就学先の小学校からの参観の機会をもっています。 ・保育園・幼稚園訪問を行い情報交換を行っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	・就学先の学校から、めだか園に見学に来ていただいています。また、入学式直前に学校へ出向き、担任の先生と面談し、支援の経過等情報を伝えています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	・専門機関から講師を招き、指導助言を受けています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	0	・めだか園では障害のある子もいない子も一緒に活動しています。 ・保育園、幼稚園に通園しながら、めだか園へも通園する児が多いため、交流の機会はあると考えています。 ・未就園児には子育て支援センターの毎月の「行事カレンダー」を掲示して、紹介しています。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	0	・自立支援協議会こども部会に参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	・今後も保護者との共通理解を深めるように、話し合いの機会を作ります。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	0	・めだか園が主催し、市内の年中児から小学3年生程度の保護者を対象とした「ペアレント・トレーニング講座」を開催しています。 ・通室保護者には自由遊びの活動や保護者面談の中で、児へのかかわり方を必要に応じてペアトレの内容に沿った支援や助言を行っています。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	・利用登録時に説明を行っております。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	0	・ガイドラインについてのご理解をいただけるように、今後は利用契約時に紙面を使ってガイドラインの説明を行います。年度始めに継続利用児の保護者にも紙面を配布します。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	・臨床心理士や言語聴覚士の相談体制を整えています。 ・日頃から気軽に相談ができるような雰囲気を作り、職員からも適宜声がけを行います。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	・父母の会はないですが、教室の観察時に同じグループの保護者同士がコミュニケーションをとれるよう、観察室の中での交流はしてもらってよいとお伝えしています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	・毎日の教室の中で、随時相談に対応しています。 ・臨床心理士、言語聴覚士、理学療法士、栄養士の相談も必要時に行っています。相談の希望があれば、早く受けられるように対応しています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	・毎月のおたよりは、めだか教室(3歳未満児対象教室)のみ配布していますが、年度始めには全保護者におたよりを配布しました。 ・市のホームページに活動紹介を掲載しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	・個人情報の取り扱いには、今後も一層注意します。
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	・地域から行事の講師(ミュージックケア)を依頼したり、こども課が全戸配布で発行している「糸魚川市親子保健計画実施報告書」で、めだか園の活動を紹介しています。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	・保護者へのマニュアルの周知が不足している面がありますので、掲示や配布、閲覧などの工夫を行うなど周知に努めます。 ・年度始めに保護者に対して、お便りを配布し避難場所・避難経路等の説明を行いました。今後も利用開始時に契約説明と合わせて説明を行います。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	0	・年度当初に、アレルギーの有無、服薬や予防接種、てんかん発作等の状況を確認し、職員に周知徹底を行っています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	4	0	・保護者が指示書を持っている方には写しの提出をお願いしています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	・教室でヒヤリハット事例があったときは、職員間で共有し、大きな事故につながらないよう、予防策等を検討し、改善に努めています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			・当施設では、身体拘束を行う事例はありませんが、あらゆる事態に対応できるように、職員に周知徹底を行っています。